

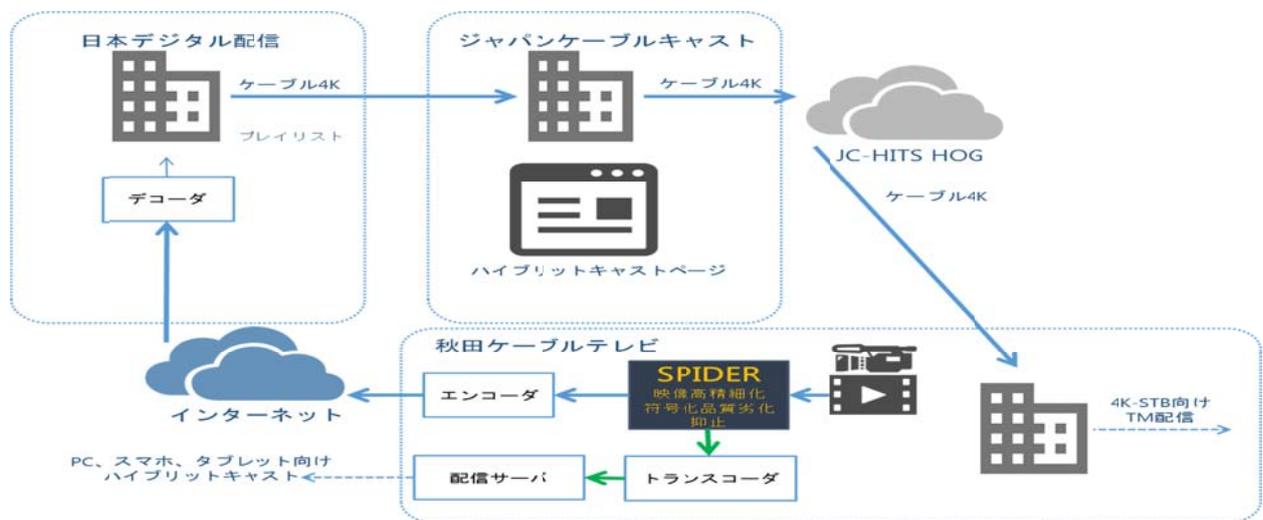
**ケーブルキャスト、総務省「ブロードバンドを活用した地域放送サービスの展開方策」に係る実証事業に協力
 ～地方事業者含む ALL JAPAN 展開を見据えた新映像処理技術を活用した4Kコンテンツ利活用・伝送に関する映像処理・圧縮方式及び伝送方法～**

ジャパンケーブルキャスト株式会社（以下、ケーブルキャスト、本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼COO：大熊茂隆）は、2018年12月中旬から2019年2月末にかけて実施される総務省「ブロードバンドを活用した地域放送サービスの展開方策に係る実証事業」に関し、「地方事業者含むALL JAPAN展開を見据えた新映像処理技術を活用した4Kコンテンツ利活用・伝送に関する映像処理・圧縮方式及び伝送方法」の実証実験に協力いたします。

今回の検証では、株式会社秋田ケーブルテレビ（本社：秋田県秋田市、代表取締役社長：松浦隆一）が全体統括を行い、業界関係者が一致団結して、特殊な映像処理技術を用いることで、ダウンコンバートや専用線を使用せず、既存方式を用いて、オープンネットワークで送信の上、一般的な家庭用回線でも高品質な4K映像が低遅延で安定して視聴することができるかを検証します。

ケーブルキャストは、特殊な映像処理技術でリアルタイム処理された4K映像の信号をHybridcastのしくみを活用することで、通常の映像より低レートサイズで伝送することに協力します。

【実証実験 配信システム構成図】



ケーブルキャストは今回の実証実験を通じて得られた成果をもとに、放送サービスの高度化に向けた技術の向上を図り、Hybridcastなどを活用した放送サービスの普及促進に今後も積極的に取り組んで参ります。

(※1) Hybridcast：Hybridcastは、放送波の中にインターネット上のコンテンツの取得を指示する制御信号を組み込み、テレビ放送とHTML5で記述されたWebコンテンツとの融合を可能にする次世代放送サービスです。スマートフォンやタブレット端末との連携も可能なテレビ放送サービスです。Hybridcastおよびハイブリッドキャストは日本放送協会の登録商標です。

以上

(本件に関するお問合せ先)
 ジャパンケーブルキャスト株式会社
 技術・運用本部 JC-data 運用部
 電話：03-6910-2906
 メールアドレス：public@cablecast.co.jp